

## BELCA賞 ベストリフォーム・ビルディング部門 表彰

建物名称	札幌ロイヤルホテル
所在地	北海道札幌市中央区
建物用途	ホテル
竣工	1964年5月8日
改修	1989年9月30日
所有者	札幌国際観光株式会社
設計者	株式会社 観光企画設計社
施工者	大成建設株式会社



### 審査評

本物件は、昭和39年に竣工した札幌における格式の高い伝統的ホテルの一つである。しかしながら年を経るにしたがって施設の陳腐化が進行する一方、商業建築であるホテルに求められるファッション性の変遷により、新規ホテルとの格差が拡大した。そこで、躯体は使用に耐える状態にあったので3ヶ月間の休業によってほぼ全館改修を行ったものである。

改修の内容は次のとおりである。

- ①客室：浴室の拡大更新、耐火、遮音性能の向上を図るとともに、FCUを床置きから天井内収容へ変更し、居住空間を整理の上、内装・備品を女性指向の優雅なデザインに更新した。
- ②料飲・宴会場：天井高の異なる2室の大宴会場を天井の高い方に含ませて1室とし、収容人員を増すとともに、機能とグレードの向上を図り、ブライダル関係諸室、トイレ等のレイアウト変更により動線を整理した。レストラン、ラウンジ等の内装も一新した。
- ③ロビー：スキー客の荷物で溢れ、乱雑であったものを整理収納し、階段の撤去、シャンデリアや生け花ディスプレイ台の新設を行い、華やかで近代的な雰囲気を醸しだすようにした。
- ④その他：外装は、増築を重ねた部分の整理統合の目的もあり、特注タイルと御影石を採用した結果、周囲の景観ライトアップが美しい。設備機器、配管の更新、能力の強化、防災施設の改善を行った。着工に先立ち、10ヶ月の準備期間を設けて搬出入の輻輳の回避、現場作業の減少、乾式工法の採用等をはじめ、短期間に完成させる工夫が随所になされた。

改装の結果、その効果は顕著に反映し、中でも宴会に重点を置く当ホテルは、地域社会のコミュニティの場としてステイタスの回復に成功した。また、他のホテルが婚礼披露宴受注件数の減少に悩む中で、増加基調を続け、安定経営に寄与しているものと判断する。発注者の情熱と設計者の卓越したセンスに施工者側が的確に応じた改修工事であるといえよう。